



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

500人がさわやかに朝の体操

(4月24日)



みどりのプレゼント会（4月24日）

国土緑化推進委員会主催の「みどりのプレゼント会」が桂城公園で行われ、キンモクセイの苗木を求めて多くの市民が訪れました。この会は「みどりの日」制定を記念し、緑を守り育てる心を持つて欲しいと毎年行われているもので、今年で22回目。

苗木は、エコシステム秋田㈱から寄贈されたもので、開始2時間前から苗木を求める市民が集まり始め、用意した500本の苗木は瞬く間に無くなりました。また、会場では緑の募金運動も行われ、たくさんの市民が募金に協力していました。



大会には、54町内から約500人が参加。朝のさわやかな空気をいっぱいに吸い込んで今期最初のラジオ体操を行い、毎日続けることを誓いました。

大館市ラジオ体操会の開始大会が、早朝の城南小学校グラウンドで開かれ、参加者は元気に体操を行いました。



山田記念ロードレース大会（4月29日）

第58回山田記念ロードレース大会が、長根山陸上競技場を発着点とする市街地コースで行われました。この大会は、昭和28年4月20日に開催された第57回ボストンマラソン大会で、当時の世界新記録で優勝した当市出身の山田敬蔵さん(名誉市民)の偉業を記念し、毎年開かれています。

大会には全国各地からたくさんの選手がエントリーし、市民の声援を受けながら大館の街を駆け抜けました。また、大会の主役、山田敬蔵さんは今年も元気に10kmを完走し、変わらぬ健脚ぶりを披露してくれました。



第26回山開きが行われ、参加した約50人を、春の草花が迎えました。この山開きは、市レクリエーション協会などが主催し、毎年桜まつりの協賛行事として行われています。昨年は雨で中止となつたため、2年ぶりの山開き登山となりました。この日は冷たい風が吹き肌寒い天気でしたが、参加者たちは、山頂から眼下に広がる街並みを楽しみ、里山の自然を満喫していました。

鳳凰山山開き（4月25日）

鳳凰山(標高520・4m)の

エーション協会などが主催し、毎年桜まつりの協賛行事として行われています。昨年は雨で中止となつたため、2年ぶりの山開き登山となりました。この日は冷たい風が吹き肌寒い天気でしたが、参加者たちは、山頂から眼下に広がる街並みを楽しみ、里山の自然を満喫していました。